

母子生活支援施設 ブルーインター

~共にあゆむ。共にめざす。~

開設平成15年4月

理事長 村田速実

施設長 八木正美

住 所 倉吉市福守町 407-14

電 話 0858-48-2138

FAX 0858-48-2128



敷地面積 2, 295.00 ㎡ 建物面積 1,886.03 ㎡

●施設長 施設の運営全般の総括

●調理員等 行事の調理等

● 夜間宿直専門員 夜間の施設管理

●母子支援員 お母さんの生活全般の支援

● 少年指導員 児童の健全育成の支援 ●保育士 施設内保育、補完的保育 ● 心理療法担当職員 カウンセリング、心理療法

職員構成

鉄筋コンクリート造4階建て

員 30 世帯 (1DK6 室、2DK24 室) 定

1階 事務室·相談室·保育室· 静養室兼医務室・学習室・ 集会室・調理室・男子トイレ・ 女子トイレ・多目的トイレ・宿直室・ 短期利用室(1DK2部屋) 2~4階 居室(30部屋)

児童福祉法第 38 条に基づき、配偶者のいない女性、または これに準ずる事情のある女性とその子どもを保護し、母と子が一緒に

安心して暮らしていけるよう、生活全般にわたり支援をし、自立促進を目的とする児童福祉施設です。

▶母子生活支援施設の目的

●自立支援の方針 ~母子生活支援施設は、自立へと向かうステップの場です~

離婚等によって一時的に生活力が失われた母子の生活を立て直すことを前提に、母親や子どもたちが元気でたくましく生きる力が持てるよう、職員が 一緒に悩み、励ましあって、母親には生活力を身に就けていけるよう、そして、児童には希望をもち、社会規範を守って生活する考えを身に就けられる よう支援を行います。

●ブルーインターでの生活 ~ 専門職が母子の生活を総合的に支援します~

①お母さんの育児、就労、健康、将来の生活設計 ②お母さんが安心して就労できるよう残業、緊急時等の お子さんのお世話をします。

③子どもの遊び、集団活動、学習及び日常生活についての指導援助をします。 その他、人間関係の悩みなど問題解決に向けた支援を行います。 ④遠足、スポーツ、レクリエーション等お互いの親睦を深めたり、リフレッシュのため さまざまな催しをします。
⑤子ども会(小学生・中高生)、母との会を設け、 横の連携を図ります。

